

令和7年度 第3回 「知事と語る やまなしづくり」結果概要

対話テーマ:社員のスキルアップが未来を変える～CUUによる企業成長と賃金アップの好循環～

県では、本県が目指すべき姿「県民一人ひとりが豊かさを実感できるやまなし」の実現に向けて、知事が直接、幅広い層の県民と意見交換をすることで、県民が抱えている課題を把握し、その解決や新たな施策の立案等に生かしていきたいと考えています。

今回は、キャリアアップ・ユニバーシティ受講者の皆様と、講座の成果や課題などについて意見交換を行いました。

【日時場所】 令和7年9月9日(火) 午前10時30分から 県庁防災新館4階401・402会議室

【対話相手】 6名

(主な意見等)

○初心者向け、中級者向けなど階層別の研修メニューがあると、若手や未経験者も安心して参加できる。最初は基礎的な内容から始めて、次に応用編へとステップアップできる仕組みがあると、継続的なスキルアップにつながるし、社内展開もしやすい。

○働くママや若手が参加しやすい講座がもっとあっても良い。例えば、子育て中の女性向けのキャリア講座や、若手が同世代と交流できる業種別の講座があると、安心して参加できるし、学びの場としても広がりが出る。

○講座で学んだことを実務に活かすには、他社の具体的な事例や企業視察が非常に参考になる。座学だけではイメージしづらい部分も、実際の現場を見ることで「自社でもできるかもしれない」と思えるようになった。企業視察や異業種間での事例共有は特に有効で、県が仲介などの支援をしてくれるとありがたい。

○ODXを進めようとしても、システム導入に数百万円かかると言われると躊躇してしまう。導入費用に対する補助制度があると一歩踏み出せる。

○夕方開催の講座は家庭との両立が難しい。共働きで子育て中の社員にとっては参加のハードルが高くなる。昼間開催や短期集中型の講座もあると参加しやすいし、オンラインとの併用形式も選べるようになると良い。

○修了生同士が情報交換できる場や、気軽に連絡を取り合える仕組みがあると、協業や連携にもつながると思う。

○県内企業の魅力を学生に知ってもらう場が必要だと思う。CUUを使って企業と学生と一緒に学ぶ機会があれば、企業側も新しい発想を得られるし、学生にとっても地元企業を知るきっかけになる。県外流出を防ぐためにも有効。

(知事(県)の主な発言)

○人材投資は待ったなしの課題。中小企業でも取り組めるよう、県として共通の学びの場を整え、企業と従業員のスキルアップを後押ししたい。

○開講時間帯は工夫の余地がある。また、講座内容、回数、レベル感等については、いただいたご意見を参考に検討していく。

